

## 2) 1ヶ月間の診療実績

### ア) 1ヶ月間の外来・入院実患者数および他院へ紹介した実患者数（総数）

平成19年1月1ヶ月間（1月1日～1月31日）の外来・入院実患者数および他院へ紹介した実患者数（総数）は、以下のとおりであった。

図表 119 平成19年1月1ヶ月間の外来・入院実患者数および他院へ紹介した実患者数（総数）

（単位：人、施設）

	新潟県			愛知県		
	N	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差
外来実患者数	660	765.62	996.40	1,345	769.70	1,033.70
入院実患者数	660	1.98	11.55	1,345	4.61	31.33
他院への紹介実患者数	660	9.94	15.30	1,345	10.23	18.28
紹介先の医療機関数(実数)	660	3.51	3.58	1,345	3.46	4.98

### イ) 1ヶ月間の外来・入院実患者数および他院へ紹介した実患者数（糖尿病または疑い患者）

平成19年1月1ヶ月間（1月1日～1月31日）の外来・入院実患者数および他院へ紹介した実患者数（糖尿病または疑い患者）は、以下のとおりであった。

図表 120 平成19年1月1ヶ月間の外来・入院実患者数および他院へ紹介した実患者数（糖尿病または疑い患者）

（単位：人、施設）

	新潟県			愛知県		
	N	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差
外来実患者数	660	72.61	130.59	1,345	62.35	119.69
入院実患者数	660	0.07	0.61	1,345	0.47	4.41
他院への紹介実患者数	660	0.63	1.95	1,345	0.89	2.91
紹介先の医療機関数(実数)	660	0.48	1.20	1,345	0.54	1.45

ウ) 1ヶ月間の外来・入院実患者数および他院へ紹介した実患者数（糖尿病性網膜症または疑い患者）

平成19年1月1ヶ月間（1月1日～1月31日）の外来・入院実患者数および他院へ紹介した実患者数（糖尿病性網膜症または疑い患者）は、以下のとおりであった。

図表 121 平成19年1月1ヶ月間の外来・入院実患者数および他院へ紹介した実患者数（糖尿病性網膜症または疑い患者）

（単位：人、施設）

	新潟県			愛知県		
	N	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差
外来実患者数	660	5.64	18.17	1,345	10.35	32.32
入院実患者数	660	0.01	0.13	1,345	0.18	2.33
他院への紹介実患者数	660	0.22	1.15	1,345	0.59	4.29
紹介先の医療機関数(実数)	660	0.19	0.82	1,345	0.30	0.82

エ) 1ヶ月間の外来・入院実患者数および他院へ紹介した実患者数（糖尿病性神経障害または疑い患者）

平成19年1月1ヶ月間（1月1日～1月31日）の外来・入院実患者数および他院へ紹介した実患者数（糖尿病性神経障害または疑い患者）は、以下のとおりであった。

図表 122 平成19年1月1ヶ月間の外来・入院実患者数および他院へ紹介した実患者数（糖尿病性神経障害または疑い患者）

（単位：人、施設）

	新潟県			愛知県		
	N	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差
外来実患者数	660	2.98	11.35	1,345	5.22	19.84
入院実患者数	660	0.00	0.06	1,345	0.04	0.51
他院への紹介実患者数	660	0.03	0.19	1,345	0.10	0.58
紹介先の医療機関数(実数)	660	0.04	0.24	1,345	0.10	0.48

オ) 1ヶ月間の外来・入院実患者数および他院へ紹介した実患者数（糖尿病に起因して透析を要する患者）

平成19年1月1ヶ月間（1月1日～1月31日）の外来・入院実患者数および他院へ紹介した実患者数（糖尿病に起因して透析を要する患者）は、以下のとおりであった。

図表 123 平成19年1月1ヶ月間の外来・入院実患者数および他院へ紹介した実患者数（糖尿病に起因して透析を要する患者）

（単位：人、施設）

	新潟県			愛知県		
	N	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差
外来実患者数	660	0.34	2.73	1,345	2.21	27.74
入院実患者数	660	0.01	0.12	1,345	0.08	0.78
他院への紹介実患者数	660	0.01	0.17	1,345	0.13	1.04
紹介先の医療機関数(実数)	660	0.02	0.17	1,345	0.11	0.80

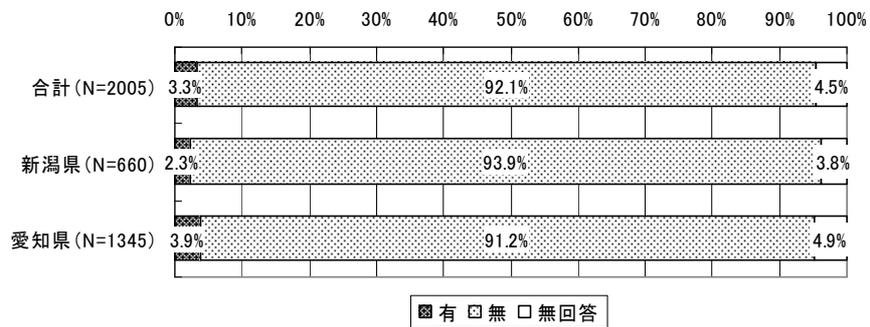
### 3) 地域連携クリティカルパスの状況

#### ア) 地域連携パス

地域連携パスの有無は、新潟県では「有」(2.3%)、「無」(93.9%)で、「有」の場合、パスの個数の平均値は2.0個、標準偏差は1.07であった。

また、愛知県では「有」(3.9%)、「無」(91.2%)で、「有」の場合、パスの個数の平均値は2.50個、標準偏差は2.16であった。

図表 124 地域連携パスの有無

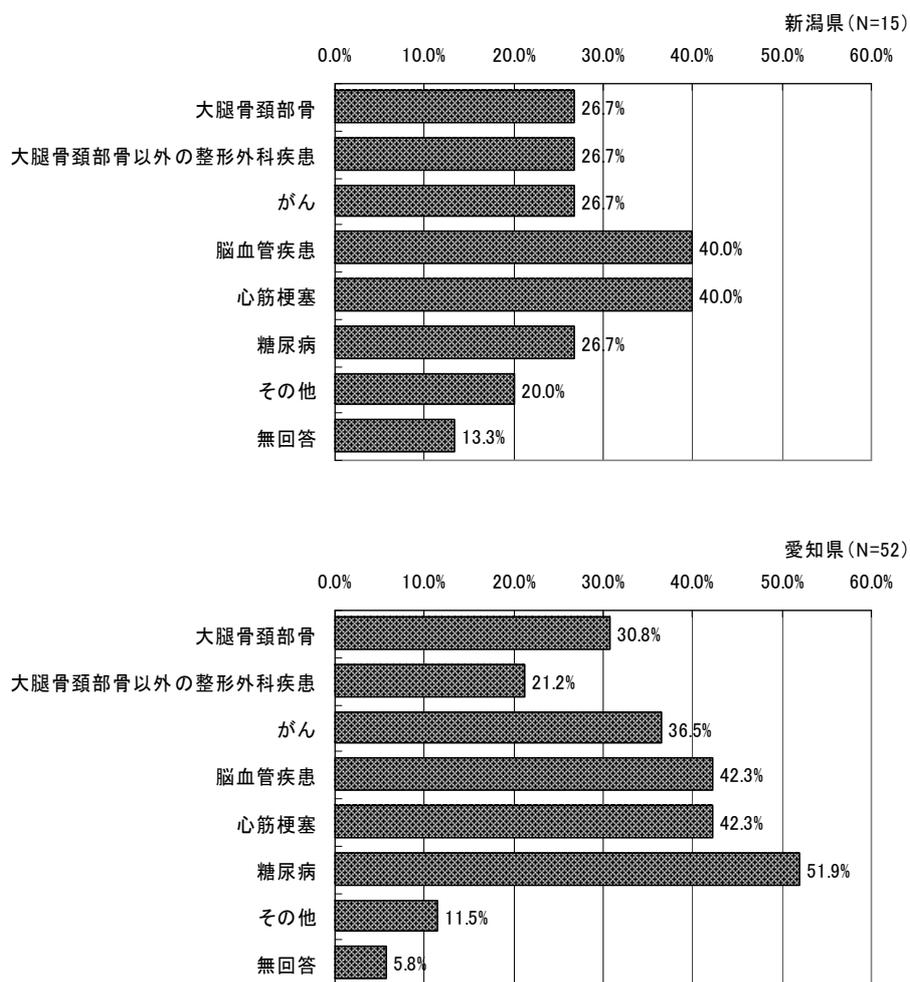


イ) 地域連携パスの対象疾患（複数回答）

地域連携パスの対象疾患としては、新潟県では「脳血管疾患」（40.0%）と「心筋梗塞」（40.0）が最も多く、次いで「大腿骨頸部骨」（26.7%）、「大腿骨頸部骨以外の整形外科疾患」（26.7%）、「がん」（26.7%）、「糖尿病」（26.7%）などであった。

また、愛知県では「糖尿病」（51.9%）が最も多く、次いで「脳血管疾患」（42.3%）、「心筋梗塞」（42.3%）などであった。

図表 125 地域連携パスの対象疾患（複数回答）



ウ) 地域連携パス適用実患者数

地域連携パス適用実患者数（平成 18 年度 1 年間の件数および平成 19 年 1 月 1 ヶ月間の件数）は、以下のとおりであった。

図表 126 地域連携パス適用実患者数

	新潟県			愛知県		
	N	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差
平成 18 年度 1 年間の件数 (件/年)	15	14.58	26.89	52	16.54	36.89
平成 19 年 1 月 1 ヶ月間の件数 (件/月)	15	1.50	2.72	52	2.20	3.88